

曜	午 前	午 後
1月		
2火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	キリスト教講座① 18:30
3水	こっとな倶楽部 10:00	
4木		
5金		
6土	(掃除.花: 太平洋)	
7日	ミサ 9:30 (典礼: 太平洋) 6月運営委員会	
8月		
9火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	キリスト教講座① 18:30
10水	こっとな倶楽部 10:00	
11木		
12金		
13土	ミサ 10:00 キリスト教講座②ミサ後 (掃除.花: 白鳥)	
14日	ミサ 9:30 (典礼: 白鳥) 例会日	
15月		
16火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	キリスト教講座① 18:30
17水	こっとな倶楽部 10:00	
18木		
19金		
20土	(掃除.花: 楽山) 室蘭ブロック壮年大会	
21日	ミサ 9:30 (典礼: 楽山)	
22月		
23火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	キリスト教講座① 18:30
24水	こっとな倶楽部 10:00	
25木	セシリアうたの会 10:00	
26金		
27土	ミサ 10:00 キリスト教講座②ミサ後 (花: 蘭岳)	
28日	集会 9:30 (典礼: 蘭岳) ミニ大掃除	
29月		
30火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	キリスト教講座① 18:30

	5月	6月	7月	8月	備考
第1ミサ	白鳥	太平洋	蘭岳	楽山	
第2 ※	楽山	白鳥	太平洋	蘭岳	奇数月: 集会、偶数月: ミサ
第3ミサ	蘭岳	楽山	白鳥	太平洋	
第4集会	太平洋	蘭岳	楽山	白鳥	
第5 ※	白鳥			楽山	5月集会

2026.6.20
カトリック苦小牧地区
室蘭ブロック
壮年大会
ばんけい温泉
湯人家

2026
5/10

ひとつになろう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行



カトリック東室蘭教会
〒050-0073
室蘭市宮の森町4-9-7
☎0143-44-3851

神はその民を、悪の支配から解放された



2026年5月10日

「人の振り見て我が振り直せ」という言葉があります。そして、「他人の姿や行動をみて、それによって自分の姿や行動の改めるべき点は改めよ」という教えである」との解説がついています。

(標準ことわざ慣用句辞典、旺文社) また、他の文献によると、特に浄瑠璃に多数の用例があり、江戸中期からよく用いられていたということです。(岩波ことわざ辞典、岩波書店)

人は「一人」ではとても弱く、思いを成し遂げることなどできるわけがございません。一人になってしましますと、何にもやることが見いだせなくて、意欲が減退し、ひたすら時間だけが過ぎ去っていくような気がします。空しくなってきましたね。最後は、己を見失っていくのではないのでしょうか。こうして、独りぼっちになったと思ひ込み、社会から隔離されたかのような状態に我が身を追いやっていくのでしょうか。

でも、こうした社会の姿が今現実化しているような気がしています。自然災害等が起きるたびに問題になるのが、独り住まいのお年寄りです。いかに安全に迅速に非難ができるかです。行政サイドもみなに分かりやすくとの思いから、災害避難時の呼びかけ方を工夫してくれているようです。この際も大事なのは、ご年配の方々が、自分は「独りぼっち」という感覚を持たないことです。みなさんはみな、「隣り近所の『わたし』『あなた』」なのです。

こう考えてくると、昔の「長屋住まい」が懐かしく思い出されます。食べものをあげたり、もらったり、又は物々交換をしたり、と助け合い、支え合っ、温かい血の通った日々の生活ができていたものです。

また、何かの記念とか恒例になっている習わしをはじめ、一年のある時期に行われるお祭りや行事など、催事の中身そのものに、日本人気質が宿っているのではないのでしょうか。

去る5日は「子どもの日」でした。その日にちなんで鹿児島市金生町のよかど鹿児島本店ビルで「赤ちゃんハイハイレース」が行われました。鹿児島銀行が運営する商業施設「よかど鹿児島」が、赤ちゃんのがんばる姿と一緒に応援しようと企画したものです。

「レースには県内各地から集まった約60人が出場し、4人ずつ競った。4メートル先のゴールで待つパパやママを目指してスタートすると、赤ちゃんたちは一直線にハイハイしたり、泣き出して進まなかったりと様々な姿を見せ、会場は笑顔と歓声に包まれた。長女保乃ちゃん(10か月)のレースを見守った同市の公務員肥田直斗さん(28歳)と妻・菜々美さん(28歳)は『大勢の人がいて緊張したのか、泣き出してうまくハイハイができなかったけど、ちゃんと完走できて良かったです』と喜んでいました。」(読売新聞西部版2026年5月6日朝刊)

この行事そのものは、将来の日本を背負って立つ、今は赤ちゃんながらも、将来の大器を祝ってみなが集まれる喜ばしいひと時です。お互いを見知らぬ人が一堂に会し、同じ心で参加し、同じ一つのことを願いつつも、和やかなひと時を味わえる貴重な場でもあります。お互いがお互いを慮ってより和む状況を作り出し、こうして知り合いになり、おなじ成長を希望し、願いながら家路につくのでしょうか。

日頃の、たくさんの人との出会いの中でも、このこと、つまりは、他者を気遣い、配慮しあっていくことを大事にしているのではないのでしょうか。このように、日本人気質は引き継がれていくんですよ。日

2026年度 第1回運営委員会 議事録

2026年5月3日(日) 10:50~11:50

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

3. 報告:

3.1, 5月.6月.7月.の予定

5月

- 3日(日) 復活節第5主日, ミサ(白鳥地区典礼当番)
ミサ後5月の運営委員会. ミサ前マリア祭
- 10日(日) 復活節第6主日, 集会祭儀
(楽山地区典礼当番)、ブロック会議13:30
- 17日(日) 主の昇天の主日, ミサ(蘭岳地区典礼当番)
ミサ後合同パーティー
地区連絡会(苫小牧14:00)
- 24日(日) 聖霊降臨の主日、集会祭儀
(太平洋地区典礼当番)、ミニ大掃除
- 31日(日) 三位一体の主日、集会(白鳥地区典礼当番)

6月

- 7日(日) キリストの聖体の祭日、ミサ
(太平洋地区典礼当番)ミサ後6月の運営委員会
- 14日(日) 年間第11回主日、ミサ
(白鳥地区典礼当番)、例会日
- 20日(土) ブロック壮年大会(於:壮瞥温泉湯人家)
21日まで
- 21日(日) 年間第12主日、ミサ(楽山地区典礼当番)
- 28日(日) 年間第13主日、集会(蘭岳地区典礼当番)
ミニ大掃除

7月

- 5日(日) 年間第14主日、ミサ(蘭岳地区典礼当番)
7月の運営委員会
 - 12日(日) 年間第15主日、ミサ(太平洋地区典礼当番)
例会日
 - 19日(日) 年間第16主日、ミサ(白鳥地区典礼当番)
 - 26日(日) 年間第17主日、集会祭儀
(楽山地区典礼当番)、ミニ大掃除
- ※毎週の行事(変更の場合あり)
- ・火曜日午前10時~OPC(パソコン倶楽部)
午後6時30分 キリスト教講座①
 - ・水曜日午前10時~こっとな倶楽部
 - ・土曜日第二及び第四午前10時~ミサ、
その後キリスト教講座②
 - ・第4木曜日午前10時~セシリアうたの会

3.2 2026年度教会総会について

4月19日(日)ミサ後に行なれました。特に意見、修正等なく無事に終了いたしました。出席者:20名

3.3 マリア祭について

5月3日ミサ前に行われました。出席者約30名。

3.4 委員会報告 なし

3.5 財務報告

4月分の報告。維持費を事前に納入する方もおられ、今のところ収入は順調だが、今後の心配があるため、節約に努めるよう、財務から依頼がありました。

4. 議事:

4.1 子供の日、母の日、父の日について

例年のように5月第三主日(5/17)に行く。準備を女性部へお願いした。

4.2 特別聖年における巡礼について(再掲)

指定教会巡礼とエスコンフィールド見学をすることで貸し切りバスの経費を見積もった。

午前8時東室蘭教会発、午後5時30分教会着
シノヤマ観光に依頼

25名定員 112,730円、29名定員 140,580円、
45名定員 154,540円

それぞれ一人あたりは、約4,510円(25)、
4,850円(29)、3,440円(45)

45名定員(大型)が断然有利だか参加者を集められるかが課題であり、ブロック内の他の教会に呼びかけることとした。

来週のブロック会議で提案し、他の教会の状況を見て検討することとした。

全体の時間配分は今後検討することとした。

4.3 バザーの日程について

一応、例年通り9月の第四日曜日(9/27)としたが、当日の市内で行なわれる催事の状況により変更もありえることとした

4.4 5月からのミサ、集会祭儀の典礼当番について
4ページの表をご覧ください。

4.5 教会規約の改正について

5月も連休中の運営委員会となり、時間の関係で検討を先延ばしにする。6月運営委員会で検討することとした。

4.6 今年度の教会のテーマについて

少子高齢化の中で、教会の活動や運営は、初心に還り、信徒全員の参加が必要になりますので、今年度教会のthemeは”みんなで作る共同体”とした。

4.7 その他

・司祭館の屋根のペンキ塗り替えについて 見積もりの結果は1社のみ得られているが、もう1社の見積は得られず、イラン危機によりペンキの材料の調達に支障が出ており、見積もれない状況とのことで、もう一社を待たず、こちらに作業を依頼することで了承され、神父様に仲介をお願いした。見積りに従って、屋根及び外壁の塗装を実施することとした

・壮年大会について 6月20日(土)-21日(日)で、1泊、講師は今田神父様へお願いした。準備を櫻庭さんへお願い。各教会へ案内中 会費1万円

・室蘭に映画館、ボーリング場を消さないための署名活動について、この件は、教会への来訪者から依頼があったので、協力することとした(対応:岩泉)

5. 司祭の予定等:

後日、お知らせに掲載

6. ミサ・集会祭儀の予定

5/03 ライヤ師、5/10 集会、5/17 ライヤ師

5/24 集会、5/31 集会

6/07 ライヤ師、6/14 小林師、6/21 ライヤ師

6/28 集会

常の積み重ねが「日本人」の中に沁み込んでいくんですね。同じように、それぞれの国の「国民気質」が一人ひとりに備わっていくのでしょうか。

さて、わたしたち信仰者にも、「信仰者気質」なるものが備わっているのかな、……。それもイエス・キリストを信じる「キリスト気質」が備わってきているのではないのでしょうか。そのことを意識されたことがおありでしょうか。

これらのことは、「備えよう」と意識して備わっていくものではなく、普段の小さな積み重ねが自ずとそうさせてくれるのではないかと思うのですが、……。日々の小さな祈りを大事にしていますか、短くても聖体訪問できる時には尋ねていますか、……。そういえば、わたしが幼い頃に、目にしていた信者さん方の習慣(?)とでもいうのでしょうか、あることを思い出しました。

長崎の大浦天主堂の近くに住んでいたころの話です。わたしは小学生でした。教会は目の前にありましたので、よく教会に出入りしていました。唯一教会敷地内に、広い運動場があったのです。その隣には山林が広がり、子どもの遊び場にはもってこいのところでした。

教会に行く時に、よく天主堂の前を通過する信者さんが、いつも教会に向かって一礼して通るんですね。わたしも通り過ぎるときは、そのままをしていたものです。大きくなって思えば、一礼は、神へのご挨拶だったんですよ。聖堂内に入るためには50段近くの階段を上らないとたどり着かないので、一番下の階

段からのおはようございます、こんにちは、こんばんは、だったんです。これも非常に短いながらも聖体訪問でしょう。こうして、キリスト信者気質は育っていきます。

今日の福音書でイエスが訴えたいことは、

「世は、この霊を見ようとも知ろうともしないので、受け入れることができない。しかし、あなたがたはこの霊を知っている。この霊があなたがたと共におり、これからも、あなたがたの内にいるからである。」というみ言葉の中にあるのではないかと。つまり、イエスは聖霊を弟子たちには約束しますが、世に対しては、はっきりと否定的な表現をしています。

イエスから聖霊を約束された弟子たちは、立派な人だったからでしょうか。優秀な強い人だったからでしょうか。いずれに対しても「NO、ノー」です。弱さと闇があるということに関して言えば弟子たちとこの世に違いはありません。イエスの十字架が弟子たちにその闇と弱さを突き付けたのです。これはイエスとの壁にはなりません。自らの底なしの闇を見つめてしまったのです。弟子たちには自らを自覚する心があります。一方、「世」には赦しを求め、救いを求める心が欠落しています。

ここに、この世と弟子たちの違いがあります。

謙虚で祈りのあるところに聖霊は宿るのです。これらは、「キリスト気質」であり、しかも、普段に積み上げられていく「キリスト国の国民性」です。

午前8時~午後5時30分(予定)

日 程:10/17 午前8時 東室蘭教会出発

高速道経由

午前10時 札幌北11条教会(巡礼指定教会) 訪問

ミサを予定

午前11時30分 北11条教会発

午後12時40分 北広島 エスコンフィールド着

昼食(各自)とエスコンフィールド見学

(時間は今後調整したいと思います)

午後4時 エスコンフィールド発 高速道路経由

午後5時30分 東室蘭教会着

参加費: 参加人数によって変わりますが4,000円

~ 5,000円(交通費のみ)

備 考: エスコンフィールドは、プロ野球の試合

のない日は入場料は無料と聞いていますが、内外の特別施設の利用には料金の必要なものもあるようです。

申込先: カトリック東室蘭教会 事業奉仕委員会

問合せ先: 東室蘭教会運営委員長

松岡健一(携帯番号 090-3116-4358)

アッシジの聖フランシスコの

特別聖年の指定教会巡礼(ご案内)

十主の平安

ご復活祭も終わり皆様、恵みのうちに毎日を過ごされておられることとお慶び申し上げます。

さて、今年はレオ14世教皇の提唱により、アッシジの聖フランシスコ没後800年を記念しての特別聖年に指定されました。この特別聖年では、アッシジの聖フランシスコゆかりの教会、修道院を訪問し、聖体拝領、ゆるしの秘跡、教皇のために祈る、ことを行うことにより全免償が与えられます。

当教会では、これを受けて、以下のような巡礼及び見学を計画しておりますが、経費の点で単独での開催は難しいと判断して、室蘭ブロックの皆様にもご案内を差し上げ、ご協力をお願いすることとなりました。多くの皆様にご参加いただけますよう祈って、ご案内とさせていただきます。

記

日 時:2026年10月17日(土)